



ストリートシアターフェス

ストレンジシード静岡

Street Theatre Festival "STRANGE SEED SHIZUOKA"

ストレンジシード静岡2022

Release

2022.2.24

<https://www.strangeseed.info>

 @strangeseed_sss

  @shizuoka.strangeseed

ON
STAGE
SHIZUOKA
まちは劇場

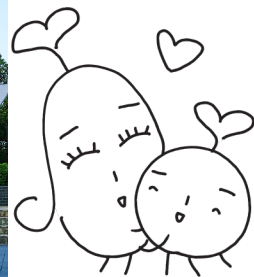
ストリートシアターフェス
ストレンジシード静岡
Street Theatre Festival "STRANGE SEED SHIZUOKA"

お問い合わせ先

Tel : 054-208-4008 (舞台芸術公園)

Mail : press@strangeseed.info

演劇とダンスで、 いつもの街が劇場に変わる。



コンセプト

さまざまなパフォーマンスが街にあふれ、日常の風景が変化する——誰も見たことのない静岡が現れる！

観て、感じて、参加して。

このGW、あなたは濃密な“ストリートシアター”を体験する。

日本では他に類を見ない、野外のパフォーミングアーツフェスを目撃せよ！

開催概要

日程 2022年5月3日(火・祝)～5日(木・祝)

会場 駿府城公園、静岡市役所・葵区役所、
静岡市民文化会館 野外ステージなど静岡市内

料金 観覧無料 ※一部予約制の場合あり

スタッフ フェスティバルディレクター:ウォーリー木下
ジェネラルマネージャー:佐和ぐりこ、菅沼新太
プログラムディレクター:若林康人
テクニカルマネージャー:大石宣広
エリアマネージャー:竹澤朗、市川一弥、加藤えつこ
アーティストブッキング:高橋ゆうき、菅井一輝、岡崎彩音
運営・制作:蔭山ひさ枝、谷口裕子
広報:草野冴月
アートディレクター:山口良太
ラインマネージャー:成島洋子
コンセプター:甲賀雅章

イラスト:しりあがり寿

主催:  静岡市 共催: SPAC-静岡県舞台芸術センター

 国際文化芸術
発信拠点形成事業

2022年のストレンジシード静岡

ストレンジシード静岡は、静岡市が推進する「まち劇場」事業の一環として、毎年GWにSPAC「ふじのくにせかい演劇祭」と同時開催しています。日本にはまだ馴染みのない、ストリートシアターを紹介し、盛り上げるフェスティバルとして発展してきました。

2022年はさらに日本のストリートシアター体験を深化させるフェスティバルとして開催します。駿府城公園内や静岡市街にあるランドマークをステージに、演劇、ダンスを主とした多彩なパフォーマンスをご覧ください。

パフォーマー達が街と遊び、日常と非日常、生活とアートが混じり合う。そうすることで、街を行き交う人々が、街に散りばめられた新しいアートの芽を見つけることを目指します。

出演アーティスト

少年王者館

contact Gonzo

範宙遊泳

ままごと ソロ・ワークス

渡邊尚

壱劇屋 × サファリ・P × SPACストレンジチーム

ホナガヨウコ

モモンガ・コンプレックス

sunday

コトリ会議

和太鼓+ダンスユニット<まだこばやし>

齊藤コン

山田裕幸 × 劇団渡辺

劇団かいぞく船

羊のクロニクルズ

他 ※第1弾発表



ウォーリー木下 (フェスティバルディレクター) コメント

ストリートシアターというのは、市街劇のことです。決まっているルールとしては、劇場を出て、野外で上演をする、ということだけです。

そこには「風景を取り入れたパフォーマンス」や「街の中を移動しながら楽しむもの」「観客自身が参加して演じるパフォーマンス」などたくさんの実験的な方法・表現があります。今まさに生まれてきているジャンルだと言っていいでしょう。

静岡市中心部はうってつけで、「緑の多い公園」や「石畳の市役所」「大きな商店街」「歴史ある遺跡」「住宅街」「野外ステージ」などが徒歩圏内に固まっています。このフェスは、朝から晩まで静岡の街を楽しみながらさまざまなストリートシアターを体験することができます。

もちろん雨が降ってくる時もあります。風も吹けば、眩しい夕日を背景にすることもあります。道ゆく人が通行人なのか出演者なのかわからないような時もあります。

奇跡的な瞬間に何度も立ち会うことがあるでしょう。

一期一会という言葉がありますが、まさしく、一生に一度あるかないかのマジカルな瞬間に立ち会う時が（何度も）きます！

僕らは、演劇やダンスの可能性を広げたいと思っています。劇場の外に飛び出すことで、こんなにも美しくて愉快的な表現がまだまだ生まれるんだということを見つきたいのです。劇場という狭い場所に閉じ込められているエネルギーを“まち”に放出したいのです。そしてそのとき、いつもの“まち”がいつもとは違った輝きを持ち始めます。日常と非日常が交錯した新しい体験がそこに生まれます。

みなさん、ぜひ一緒にやりましょう。見るのも演るのも募集中です。

そしてストリートシアターが目指す未来は、舞台芸術文化をボーダレスにすること。置かれている環境や富の寡多、あらゆる障害を抱えていようとも、見たい人が見れる。演りたい人が演れる。そういう時代を作る一助になること。静岡からそれがはじまります。

フェスティバルディレクター
ウォーリー木下

OPEN SEED 出演アーティスト募集

ストレンジシード2022 オープンシード出演アーティスト募集!

ストレンジシード静岡 2022 では出演したいアーティストを“オープンシード”と名付けて募集します。ストリートシアターへの発展が期待できる表現の斬新さなど、今後の可能性を感じられ、日常の風景と一緒に変えてくれるパフォーマーを募集しています。

日程 | 2022年5月3日(火・祝)～5日(木・祝) / 3日間 各日1ステージ
リハーサル:5月1日(日)、2日(月)

会場 | ・ストレンジシード静岡2022のパフォーマンスエリアのいずれか
※応募作品の内容を鑑みて、採用後に事務局よりご提案いたします。

応募条件

- ・ジャンルは不問。演劇・ダンス・パフォーマンス・音楽などなんでも OK。
- ・野外で上演できるものであること。
- ・床はグラウンド(砂地)または石畳、芝生等になります。
- ・音響設備はストレンジシードがご用意します。
簡単な音出し以外のオペレーターは出演団体側でご用意をお願いします。
- ・上演時間は30分以内であること。
- ・上記の日程すべてに参加できること。
- ・上演会場でのリハーサル時間は2,3時間程度となります。
- ・新型コロナウイルス感染症予防対策として、事務局が定めるガイドラインに準じた創作を行うこと。
- ・また公共の場でのパフォーマンスになりますので、公序良俗に反するものや通行人への危険行為は禁止としています。

製作費補助:5万円(税込) ※経費・交通費・宿泊費はご負担願います。
「投げ銭」は可。グッズ販売コーナーでの委託販売は可能。
(パフォーマンスエリアでの販売行為は不可)
事務局による書類審査で最大4組を選出させていただきます。

応募方法 | 下記の必要事項を記入の上、ストレンジシード静岡ウェブサイトの応募フォームより入力をお願いします。

【必要事項】

- ・団体名(日本語/英語)
- ・団体所在地
- ・連絡先(電話番号/メールアドレス)
- ・作品名
- ・新作/再演/リメイク
- ・代表者氏名
- ・出演者人数
- ・氏名(決定している範囲で)
- ・団体プロフィール(300文字以内)
- ・経歴(過去3年分)
- ・上演作品の内容と意図(500文字以内)
- ・上演会場の希望条件(アクティングエリアのサイズなど)
- ・ホームページもしくはFACEBOOKなどあればURL
- ・動画URL(公演予定の作品またはそれに近い作風がわかるもの)
- ・今までの上演の際の舞台写真およびアーティスト写真を添付してください。

応募フォーム <https://www.strangeseed.info/openseed.html>

応募期間 | 2022年2月5日(土)～2月28日(月)23:59 〆切

わたげ隊 (サポートスタッフ) 募集!

綿毛のように、ストレンジシードをとおくまで飛ばして広めてくれる応援隊「わたげ隊」メンバーを募集しています。静岡で長期的に活動してくれる方から開催期間に集中的にお手伝いくださる方まで広く募集しています。たくさんのわたげちゃんを空を埋め尽くしましょう!

①長期でとことんわたげ隊 (活動期間: 2022年2月頃~5月6日)

仕事内容

静岡市を中心とした現地でストレンジシードを広める活動をお願いします。
・参加者募集チラシの配布・折込み
・静岡おすすめスポットや静岡の魅力、出演アーティストの紹介などをSNSで発信
・その他、ストレンジシードを盛り上げる方法を一緒に考えて活動してください!

活動期間

2022年2月頃~5月6日 (事前準備~リハーサル・本番)
・2月くらいから月1回程度ミーティング (LINEグループなどで連絡を取り合います)
・特にストレンジシード開催期間中【4月29日~5月6日 (リハーサル・本番)】 (時間応相談)

条件

・月1回程度のミーティングに参加可能な、静岡市とその近郊にお住まいの方。
またはオンラインで遠隔での活動を積極的にしていただける方
・ミーティング・本番期間中とも、会場までの宿泊・交通費等の補助はありません。
・新型コロナウイルス感染症予防対策として、事務局が定めるガイドラインを遵守すること

※感染症の拡大状況等によっては、期間前のPCR検査の実施等をお願いする場合があります。
また、予防対策のため活動内容を変更する場合がございます。

応募〆切

2022年2月末日まで

②GWにがっつりわたげ隊 (活動期間: 2022年5月1日~6日)

仕事内容

レセプションスタッフ
来場者受付で、登録の確認や当日登録のサポートを行います。
・街中にステージ以外で設置されるストレンジシードのスポットでの宣伝や案内業務などを行います。

ステージサポート

・各ステージの舞台監督の指示に従って様々な仕事を行います。
・ステージの特色やアーティストのパフォーマンス内容によって仕事内容が変動しますが、舞台監督や現場に慣れたスタッフがサポートしますので、どなたでも参加していただけます。

上記以外にも、バックヤードや楽屋での準備など、イベント全体を支えるお仕事全般をお願いします。

活動期間

ストレンジシード開催期間中 2022年5月1日~5月5日 (特に5月3日~5日)
上記のうち、1日以上参加 (半日のみの参加は不可) ※時間は応相談

特典

・ストレンジシード スタッフTシャツ
・ボランティア証明書

条件

高校生以上 (未成年の場合は保護者の同意が必要です)
・宿泊・交通費等の補助はありません。昼食は用意します。
・新型コロナウイルス感染症予防対策として、事務局が定めるガイドラインを遵守すること

※感染症の拡大状況等によっては、期間前のPCR検査の実施等をお願いする場合があります。
また、予防対策のため活動内容を変更する場合がございます。

応募〆切

2022年4月10日 (日) 23:59

応募フォーム <https://www.strangeseed.info/watage.html>

過去実績

2016年

5月3～5日
3日間

14組

カンパニーデラシネラ、FUKAIPRODUCE 羽衣、CHAIroiPLIN、しでかすおともだち、富士山アネット、バーバラ村田、東京ELECTROCK STAIRS、to R mansion、壱劇屋、サクノキ、うつしおみ、京本千恵美、チカパン、スイッチ総研

総観客数

延べ
7,190人

2017年

5月5～7日
3日間

14組・1企画

森山開次×ひびのこづえ×川瀬浩介、柿喰う客、DAZZLE、off-Nibroll、少年王者館、康本雅子+ミウラ1号、北尾亘、FUKAIPRODUCE羽衣、KPR/開幕ベナントレース、劇団短距離男道ミサイル、いいむろなおきマيلمカンパニー、劇団壱劇屋、シルヴブレ、

On7

[特別企画] RPC-リアル・プレイ・シティ-

延べ
10,737人

2018年

5月3～6日
4日間

16組

ままごと、少年王者館、DAZZLE、iaku、off-Nibroll+山中透、劇団子供鉦人、康本雅子+テニスコウツ、不思議少年、劇団短距離男道ミサイル、壱劇屋、きたまり×Aokid

[公募アーティスト]魔女まじっく天国、渡邊翼、水彩×Mt.Fuji、安藝悟、Performer NATSU

延べ
9,925人

2019年

5月3～6日
4日間

26組 (国内24組うち静岡団体4組・海外2組)

ままごと×康本雅子、梅棒、黒田育世(BATIK)、範宙遊泳、ロロ、山田うん、FUKAIPRODUCE羽衣、ホナガヨウコ企画、KPR/開幕ベナントレース、川村美紀子×米澤一平、壱劇屋、オイスターズ、劇団こぶく劇場、ブルーエゴナク、カゲヤマ気象台、劇団短距離男道ミサイル、渡邊尚(頭と口)、突劇金魚、Mt.Fuji、いいむろなおきと静岡ストレンジシーズ

[静岡]劇団「Z・A」、TEAM 劇街ジャンクション、超歌劇団 富士フルモールド劇場

[海外]Magik Fabrik(フランス)、HURyCAN(スペイン)

延べ
17,327人

2020年

* 延期開催
9月21・22日
2日間

27組 (静岡会場13組/オンライン会場14組)

[静岡会場]鳥公園、ワワフラミンゴ、大熊隆太郎(壱劇屋) × SPACストレンジチーム、IMPRO Machine × 富士フルモールド劇場、スペースノットブランク、SPAC-静岡県舞台芸術センター、遠藤綾乃(Tan*Mon Dan)、あまる&ひつきい、コトリ会議、ためパフォーマンス、不思議少年、PUYEV、アートひかり

[オンライン会場]東京デスロック、柿喰う客、ホナガヨウコ、渡邊尚(頭と口) × kaji、劇団子供鉦人、ワワフラミンゴ、Dance Crops Mt.Fuji、吉光清隆、平泳ぎ本店、世界劇団、nidone.worksと花柄ランタン、米澤一平、コメディアス、ためパフォーマンススやぶくみこ×白神ももこ(モモンガ・コンプレックス)

[静岡会場]
延べ
2,584人[オンライン会場]
8,988人

2021年

5月2～5日
4日間

国内22組 (うち静岡5組/オープンシード5組)

多田淳之介(東京デスロック)+高松ワークショップLab.、ホナガヨウコ、明和電機、青年団、ロロ、kajii、村上慧、鳥公園、大熊隆太郎(壱劇屋) × 達矢(サファリ・P) × SPACストレンジチーム、コトリ会議、ためパフォーマンス、アグネス吉井

[静岡]山崎皓司、Ran Run Tan*Mon Dan、MUNA-POCKET COFFEEHOUSE、劇団Z・A、演劇ユニットHORIZON

[OPEN SEED]dobby/仮説、大石 憲、世界劇団、ゼロコ、鈴木仁

延べ
13,651人